

2017年3月7日

## 「新宿 TOKYU MILANO」跡地の暫定利用方法が決定 最先端技術を活用したエンターテインメント施設を誘致

株式会社東急レクリエーション  
東京急行電鉄株式会社  
株式会社東急エージェンシー

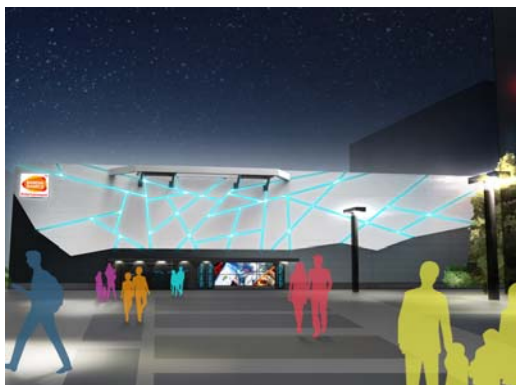
株式会社東急レクリエーション(以下、東急レクリエーション)、東京急行電鉄株式会社(以下、東急電鉄)および株式会社東急エージェンシー(以下、東急エージェンシー)は、2014年12月に閉館した「新宿 TOKYU MILANO」跡地を活用し、株式会社バンダイナムコエンターテインメントによるVR(Virtual Reality)などの最先端技術を活用した体験型エンターテインメント施設「VR ZONE Shinjuku」(以下、本施設)を2017年夏に開業します。

東急レクリエーションと東急電鉄は現在、2018年中の都市計画認定を目指し、「新宿 TOKYU MILANO」跡地を中心とした再開発を共同で推進しています。

本施設は、2017年夏から工事着工までの期間、当該敷地を有効に活用し、街の賑わい創出とエンターテインメント文化の発信を目的に開業するものです。東急エージェンシーが施設建設・管理を行い、エンターテインメントの拠点に相応しいコンテンツを有する株式会社バンダイナムコエンターテインメントが最先端技術を体験できるエンターテインメント施設として企画・設計及び運営を担います。

新宿は、東急レクリエーションの前身である新日本興業株式会社が1956年に「新宿東急文化会館」を開業し、4スクリーンを備える映画館やボウリング場など、エンターテインメント拠点として約60年にわたって営業を続けてきた縁のある街です。

暫定利用終了後、東急レクリエーションと東急電鉄は、公共空間との一体的整備によるエンターテインメント拠点の創出、都市観光の拠点形成に資する宿泊施設の整備などを通じて、街の魅力向上に努めていきます。新宿 TOKYU MILANO 跡地の暫定利用に関する詳細は別紙の通りです。



▲「VR ZONE Shinjuku」外観イメージ



▲開業当時の「新宿東急文化会館」

以上

(参考)本日、この資料は国土交通記者会、東商記者クラブ、都庁記者クラブ、  
国土交通省建設専門紙記者会にお届けしています。

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社東急レクリエーション 総務部広報課

東京急行電鉄株式会社 社長室広報部広報課 報道担当

株式会社東急エージェンシー 経営企画局 秘書・広報部

電話:03-3462-8888

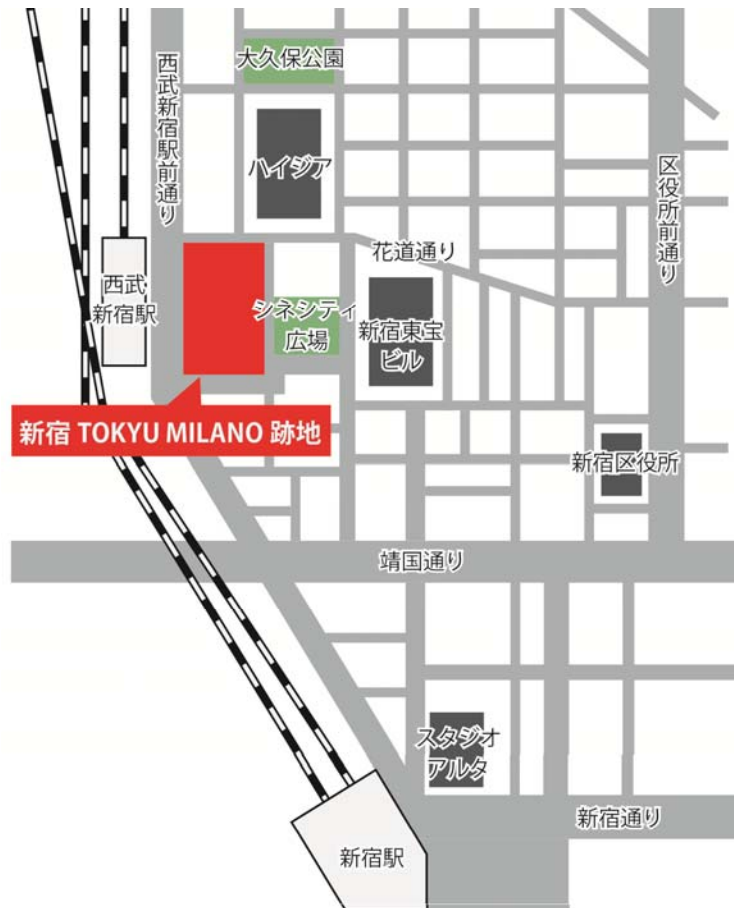
電話:03-3477-6086

電話:03-3475-9382

【別紙】

新宿 TOKYU MILANO 跡地の暫定利用に関する詳細

地権者：株式会社東急レクリエーション、東京急行電鉄株式会社  
所在地：東京都新宿区歌舞伎町1-29-1  
建物概要：鉄骨造地上2階建て  
建築主：株式会社東急エージェンシー  
施設管理：株式会社東急エージェンシー  
施設運営：株式会社バンダイナムコエンターテインメント  
施設名称：「VR ZONE Shinjuku」  
内容：VRをはじめとした最先端技術を活用した体験型エンターテインメント施設  
施工者：日本建築構造センター株式会社  
工事期間：2017年2月13日～夏ごろ(予定)  
開業予定：2017年夏



以上